

協同運動 インフォメーション

協同総研第1回研究大会の準備開始

○1992年6月に京都市で開催予定になっている協同総研第1回研究大会は、これまでの1年間の研究成果を集約する場として、会員の皆さんの総力をあげて取り組みたいと考えております。大会の内容の柱はどのようなものになるのか。その点では、協同総研が幅広い研究者—専門家—実践者がつどうことでスタートしたことを考えてみても、今まで2回開かれた「いま協同を問う集会」を継続し発展させ、その成果を理論的に検討、整理することがやはり求められているのではないのでしょうか。

○また、今回は10月に「ICA（国際協同組合同盟）世界大会」が東京で開催されることもあり、国際的視野から日本の労働者協同組合運動を位置づける絶好の機会ともなります。前々より、事業団から提起されていた「労働者協同組合国際シンポジウム」も、この6月に並行させて取り組みたいと考えています。これらの取り組みとの関連では、国際的視点と結びつけながら日本の協同組合運動の分析を行ない、理論研究を深める大会ともなるでしょう。

○これまでの「協同」を問う全国集会は、プレ集会を伊豆の伊東で、第1、2回集会を東京で開催しました。今回、京都市で開催するにあたり、関西地域で取り組まれる、生協運動を中心にした消費生活分野、保育・学童を中心にした子育て教育運動、自治体労働者とともに取り組むまちづくりの地域運動、事業団などがすすめる仕事おこしの運動、そして福祉や医療分野、さらに文化・芸術分野までの幅広い協同の営みとその理論的蓄積を総結集する集会にしたいものです。

○1991年11月に二宮厚美氏（大阪外国語大）、的場信樹氏（京都府立大）と内容づくりの意見交流の場をもち、1992年1月に関西地域の実行委員会

をスタートさせてみようという話しになりました。関西在住、在勤の会員の皆さんが中心となって、まずは実践と研究を交流することから始めていきたいと考えています。以下のように「交流懇談会」と「実行委員会」を開催いたしますので、会員外の方々へも声をかけ合ってください、ふるってご参加ください。なお、東京地区の実行委員会も近日中に開催いたしますので、おってお知らせいたします。

＝協同集会構想、交流懇談会＝

- ・1992年1月14日（火） 18：00
- ・京都生協会館（京都市中京区夷川通烏丸東入ル西九軒町291 電話075-256-3335）

＝第1回関西実行委員会＝

- ・1992年1月31日（金） 18：00
- ・京都生協会館

各地で協同集会への期待ふくらむ

○センター事業団東京ブロックでは1～3月期の「1. 2. 3」運動の一環として東京での「協同集会」を予定しています。労働者協同組合の地域づくりでの力を蓄え、協同組合間提携の中身をより充実させ、自治体とのつながりをさらに追求しようとするものです。まちづくり、福祉・医療といった分野で住民の生活をより豊かにするため、「東京を人間らしい暮らしができる町に」をスローガンにいま準備を進めています。

○この原稿執筆中に、ホットなニュースが入ってきました。センター事業団の埼玉ブロックでも、1992年2月を目途に埼玉県「協同集会」を是非実現したいとのことです。県内在住、在勤の会員の方々のお知恵とご協力を期待しています。

長野協同集会の報告集、近日刊行

○1991年6月に開催された「考えてみよう長野県での協同を」第2回集会の報告集が年内にできあがります。入手方法は次号で。